

## ★技術と社会・倫理研究会 (SITE)

専門委員長 森住哲也 副委員長 小川 賢・大谷卓史

幹事 川口嘉奈子・壁谷彰慶 幹事補佐 加藤尚徳・吉永敦征・鈴木大助

◎本研究会は参加費が必要になります。

ESS の技報電子化研究会に関する御案内ページ

<https://www.ieice.org/ess/ESS/gihou-trial-ess2018.html>

日時 12月6日(木) 10:30~16:50

会場 日本大学駿河台キャンパス1号館123教室(千代田区神田駿河台1-8-14, JR中央・総武線:御茶ノ水駅下車, 徒歩3分, 東京メトロ千代田線:新御茶ノ水駅下車, 徒歩3分, または東京メトロ丸ノ内線:御茶ノ水駅下車, 徒歩5分. <https://www.cst.nihon-u.ac.jp/campus/surugadai/> TEL [03] 3259-0938 吉開範章)

議題 情報教育, 一般

1. 著作権法第30条の4に関する一考察—特許法及び商標法の法理論が著作権法に与えた影響—  
小池 誠 (MK マイクロ波)
2. 機械学習に向けた著作物の利用に関する Proposal for a DIRECTIVE OF THE EUROPEAN PARLIAMENT AND OF THE COUNCIL on copyright in the Digital Single Market の分析  
○加藤尚徳 (KDDI 総合研究所)・鈴木正朝 (新潟大/理研)・村上陽亮 (KDDI 総合研究所)
3. 人工知能と人格概念の変容 村上祐子 (立教大)
4. 確率測度的テキストと決定論的テキストを循環させる逆強化学習システムの倫理とは何か 森住哲也 (神奈川大)  
午後 (14:00~)
5. 高等学校における, 授業と部活動の連携による新たな試み—高校生によるメディアを通じた地域活性化と情報活用能力向上を目指す実践— ○杉江典嗣・池畑典介 (三重県立名張高校)
6. 「ネット炎上」の発生要因とその分析に基づくデータベースの試作 藤本貴之・○田中 結 (東洋大)
7. コンテンツ要求予測における, Twitter 上での影響力のあるユーザーの特徴分析  
○小嶋仁子・栗野俊一 (日大)・高橋俊雄 (高齢・障害・求職者雇用支援機構)
8. 加速度センサデータによる学習者の行動及び特性の推定に関する検討  
○多川孝央 (九大)・山川 修 (福井県立大)
9. [招待講演] 中学校・高等学校の免許外教科担任の現状—公文書公開手続きを用いた調査 中山泰一 (電通大)

◎研究会終了後に会場近辺にて懇親会を予定しております。

☆SITE 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

2019年3月7日(木), 8日(金) グランドエクシブ鳴門 [未定] テーマ: インターネットと情報倫理教育, 一般

**【発表申込先】** 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<https://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

**【問合先】**

川口嘉奈子

E-mail: [site-contact@mail.ieice.org](mailto:site-contact@mail.ieice.org)

◎公式 Web サイト

<http://www.ieice.org/ess/site/>